

猫の”痛み”チェック

名前 _____

【一般的な猫の特性】

- ・多くの猫は痛みを感じた時、痛みや患部を隠そうとする
- ・人間よりも猫の方が痛みに強い
- ・痛みや不快感の現れとして普段の生活に些細な変化が見られることがある

人間と猫の「痛みの感じ方」はそれぞれ違っていて、猫の痛みの度合いを理解することは獣医師にとっても難しいものです。

以下のリストとスコア表を使ってご自宅での様子をチェックしてください。

※下部のイラストは”痛みがある時”の猫の様子の一例です。

眠っていたり休んでいる時に4のような状態になっても異常ではありません 🐾

スコア	質問
	起き上がったり横になったりするのが以前より遅くなった
	歩くときに足を引きずったりリズムが不規則になる
	家具やキャットタワーなどに飛び乗ったり飛び降りたりすることを嫌がる
	トイレの出入りが困難、またはトイレを使用しなくなった
	階段の上り下りや障害物を乗り越えるのが難しい
	落ち着きがない、または快適な姿勢を見つけるのが難しい
	触れたり抱き上げたりした時に、嫌がったり攻撃的になったりする
	食欲の低下・口から食べ物を落とすしぐさが見られる
	人や同居の動物との触れ合い・交流が減った
	体の一部を過度に舐めたり、噛んだり、引っ掻いたりしている
	異常な姿勢で寝ている
	排尿・排便の頻度が変わった、またはトイレ以外で排泄をするようになった
	耳が広がったり平らになったりすることが多い
	毛づくろいの頻度が減った、またはしなくなった
	目の表情が変わった(見つめる・瞳孔が広がる・虚ろ・細める)

スコア

